

平成29年度 厚木東高等学校 年間指導計画

教科・科目	理科・地学基礎	学年	第2学年	教科書	第一学習社「高等学校 改訂 地学基礎」
		単位数	2単位	副教材	第一学習社「ネオパルノート 地学基礎」 浜島書店「ニューステージ 新地学図表」

学習目標
宇宙、気象、固体地球についての観察、実験や課題研究などを行い、自然に対する関心や探究心を高める。
基本的な概念や原理・法則の理解を高め、科学的な自然観を学ぶ。

学習方法
●授業においては、基本事項の習得をめざし、課題について自ら考え、調べることで、受験への対応力を養う。
●実験レポートは、家庭学習で教科書のみでなく、資料、参考書も使った十分な考察を求める。

学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨
	①	関心・意欲・態度	地学的な事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究するとともに、科学的態度を身に付けている。
	②	思考・判断・表現	地学的な事物・現象の中に問題を見出し、観察、実験などを行うとともに、事象を実証的、論理的に考えたり、分析的・総合的に考察したりして、問題を解決し、事実にもとづいて科学的に判断したことを言語活動を通じて表現する。
	③	実験・観察の技能	地学的な事物・現象に関する観察、実験の技能を習得するとともに、それらを科学的に探究する方法を身に付け、観察、実験の過程や結果およびそこから導き出した自らの考えを的確に表現する。
	④	知識・理解	観察、実験などを通して地学的な事物・現象に関する基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。
	⑤		

評価の観点	①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③実験・観察の技能	④知識・理解	⑤
授業への取り組み	◎		○		
定期試験		◎		◎	
実験	◎	◎	◎		
課題	○		◎	◎	
観点別比重	10%	15%	25%	50%	

学期	内容のまとめ	時数	単元(題材)	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法	
1学期	1章 宇宙における地球	4	1 宇宙の構成	宇宙の始まり	①作業に積極的に取り組んだか。夜間観察などの課題にも取り組んでいる。 ②天体現象を観察事実と関連させることができる。 ③観察を正確におこない、内容を正しい用語でレポートできる。 ④宇宙の構造を、階層にわけて理解したか。恒星の一般性質を理解したか。惑星運動を計算を含めてとらえることができる。	実験・実習・作業レポート 小テスト 定期試験	
				宇宙の広がりや銀河の分布			
		7	2 太陽	太陽の組成			
				太陽の構造			
				太陽の誕生と将来			
		8	3 太陽系の中の地球	太陽系の構造			
				太陽系の誕生			
	惑星						
	2章 活動する地球	7	1 地球の姿	地球の形と大きさ	①地震火山の発生メカニズムを防災を結び付けようとしている。 ②地球構成物質の物性と内部構造の解析法を理解している。 ③作図作業を正確に行っている。 ④上部マントル～地殻で発生する現象を、プレート運動と関連して理解している。		実験・実習・作業レポート 小テスト 定期試験
				内部構造			
プレートテクトニクス							
				火山の分布と地形			

2 学 期	2章 活動する地球	6	2 火山活動と地震	火山活動と火成岩	①グループ発表に積極的に取り組んでいる。 ②鉱物の安定条件から、過去の減少を考察できる。 ③実験操作を正確に行っている。 ④堆積岩、変成岩の基本事項を理解している。生物の進化と地球環境の変遷を関連付けて理解している。	実験・実習・作業レポート 小テスト 定期試験		
				地震発生のメカニズム				
	3章 移り変わる地球	10	1 地層や岩石と地質構造	地層				
				堆積物				
				地殻の変動				
				変成岩				
		10	2 地球環境と生物界の変遷	化石				
				地層の対比				
				生物の変遷				
				大量絶滅				
3 学 期	4章 大気と海洋	6	1 地球の熱収支	大気の構成	①実習、作業に積極的に取り組んでいる。 ②熱収支の量的扱いができる。 ③天気図の作図読図ができる。 ④気象現象、海洋循環を熱収支の観点から理解できる。	実験・実習・作業レポート 小テスト 定期試験		
				大気圏の構造				
				熱収支				
				熱平衡				
		8	2 大気と海洋の運動	緯度別エネルギー収支				
				大気の循環				
				気象				
				海洋の構造・循環				
	5章 地球の環境	2	1 地球環境の科学	温暖化			①調べ学習に積極的に取り組んでいる。 ②地球規模の環境諸問題をとらえることができる。 ③自然景観から過去の地学的な変遷を読み取ることができる。 ④地形、気候などを総合的に判断し、災害の危険や、もしもの時の行動を思い描くことができる。	実験・実習・作業レポート 小テスト 定期試験
				オゾン層破壊				
南方振動								
2		2 日本の自然環境	季節変化					
			自然景観					
			災害と防災					
合計時数(50分授業)	70							